

**SUITA ESAKA ROTARY CLUB**  
**CLUB WEEKLY BULLETIN**創立年月日/1990.2.27  
事務所/〒564-0063 吹田市江坂町1丁目23番101号(大同生命江坂ビル12F)  
TEL06(6821)0222 FAX06(6821)0206 E-mail:esaka-rc@lake.ocn.ne.jp例会場/新大阪江坂 東急イン・3F 〒564-0051 吹田市豊津町9番6号 TEL06(6338)0109 例会日/毎週火曜日 12:30~13:30  
会長:西山俊明 幹事:新井性哲 会報委員長:延秀恵

## 2013年7月16日 第1098回例会(第1097号)

## ◎ 本日の例会 ◎

今週の歌 「 R-O-T-A-R-Y 」

卓 話 「 水都祭 天神祭 奉納花火 2013 」

大阪日日新聞社 取締役大阪本社代表

編集局長 畑 山 博 史 様

(橋本会員紹介)

## 前回〔7月9日〕例会記録

来 客

塚 本 カナエ 様(木元会員ゲスト)

## 会長の時間 西山 会長

先月6月15日、台北龍門RC創立13周年授証式典に参加する途中の機中で、今村パスト会長と隣の席になりました。2時間ほど色々お話をすることができました。特に印象に残っているものは、設備投資の回収期間とアップルは本当に脱税をしているのかという話でした。話の一部を披露させていただきます。

設備投資の回収について、仮に今、日本で土地を確保して工場を建て、最新の機械を設置すれば100億円ぐらいの投資になるとします。これとほぼ同程度の工場を例えば、建設資材や建設労賃の安い中国で建設すれば10億円程度と、日本での投資額の10分の1程度で済むとのこと。しかも短期間の竣工です。製品の国際価格は台湾、中国で製造したもの

## 出席報告 赤尾 委員

## 【7月9日】

在籍会員 34名(内出席規定適用免除者 10名)

出席会員 26名(内出席規定適用免除者 7名)

ホームクラブ出席率 83.87%

6月18日のMUを含む出席率 91.18%

## ◎ 次回例会のお知らせ(7月23日) ◎

卓 話 「 伊勢と出雲へ

行ってきました 」

庄 瀬 寛 会 員

と、日本で製造したものとに差がないそうです。そのうえ、為替相場の問題が大きく影響します。日本では更に、高い人件費、電気代、税金等を負担しなければなりません。中国で投資した方が、日本で投資するよりはるかに短期間で回収できるそうです。もはや、余程の製品でなければ日本で製造することのメリットは無くなっているし、国内で想定した価格は通じないとのこと。その典型的な例が、家電のS社です。S社の場合、亀山にまた、堺に最新鋭の工場を建設しました。本格操業後わずか数年で資金繰りに行き詰まり、鴻海(ホンハイ)に資金援助を打診したり、韓国サムスンに出資を仰いだりする結果となりました。S社では、市場価格の低下が想定を超えて早く押し寄せ、対処方法を打ち出せなかったと思うとのこと。これらの話から、製造業が日本国内で設備投資を決断し難いことと、大変なリスクを抱えていることが理解できました。今日の日本経済が閉塞感から抜け出せない要因の一つと思います。

アップル社は本当に脱税をしているのかです。以前の新聞報道では、アップル社が低税率国のアイルランドに利益を集めて課税逃れをしていると、米議会上院で指摘されていました。それによるとアップ

## 関西大学 R A C 例会出席担当

7月22日(月) 移動例会

金馬、成松両会員

ル社は2009年から2012年で740億ドル(約7兆6,000億円)の海外利益をアイルランドに集め、米国の課税を逃れたというものです。この節税手法を要約すると、米国は設立地が米国内の企業に課税をし、アイルランドは国内に経営機能がある会社に課税することになっています。そこでアイルランドに子会社を設立し、米国に経営実態を置く形にすれば、どちらの国からも基本的に課税されないというものです。アップル社はグループ全体の実効税率を25%に抑えているとのこと。このように低い税負担は、先の投資の回収リスクでお話ししたように、設備投資の回収を早め、次の投資資金を確保するうえで極めて有利です。また、背景には利益拡大を求める株主からの声もあったようです。先のG8サミットでは、資金移動情報の共有化を取り決めたに過ぎませんでした。私にとってこの2時間は、生の経営者の声をお聞きでき大変意義あるものでした。

#### 幹事報告

#### 新井幹事

内田会員、岸本会員が6月末にて退会になりましたので新しい組織図を本日の週報4ページ目に掲載しました。

7月度理事会において、友好クラブに関する内部規定を今年度より一部変更することが承認されました。

訪台支援金額の減額(訪台者1人当たり3万円2万円)

会員による年間支援金の増額(会員1人当たり5千円 1万円)

第1回クラブ社会奉仕委員長会議の案内

日時: 8月10日(土) 14:00~16:00

場所: 薬業年金会館 601号室

庄瀬委員長よりしくお願いします。

#### ニコニコ箱

橋本会員 先週欠席のおわびと西山会長、新井幹事、1年間宜しくお願いします。

栢本会員 西山会長、新井幹事、1年間お世話になります。

北村(康)会員 暑いですね。今日もバテテます。

寺井会員 本日、卓話をよりしくお願い致します。

本日分 23,000円 累計 156,000円

#### 卓話

「1年を振り返って」

寺井正昭 直前会長

先月に1年間の事業報告をさせていただきましたが、改めまして1年間のご支援有難うございました。

1年を振り返ってみますと、本当に疲れた1年だったと思っております。何が疲れたかと言いますと、会長の時間に話す原稿作りだったと思います。年次総会で次年度副会長に選任されてから会長になるまでに、約2年6カ月の準備期間が有るわけですので、その準備期間中に原稿作りをしておけば、どんなに楽だったかと今になって反省しております。でも、何事につけても直前にならないとエンジンがかからない私の性格上では仕方なかったのではと思っております。ですから、毎週例会が終わり、次の例会が近づいてくる土曜日あたりから焦り始め、月曜の遅くに原稿を完成するという、その繰り返しの1年だった様な気がします。会長の時間で月1回はロータリーに関する話をしようと思われ、本やインターネットを通じて情報を収集しました。お蔭でロータリーの知識が豊富になり、良い勉強をさせていただいたと感謝しております。

会長に就任いたしましたときに密かに自分で決めた目標が有りました。それは、私のロータリー歴14年7か月のうち、1度も達成したことのないホームクラブでの100%出席でした。その為には、周りの人々の協力が要ります。そこで、会社や家族には、この1年間火曜日には予定を入れないよう強く要請致しました。そして、何よりも自分自身が病気等で休まないよう健康に留意しました。その結果は、残念ながら目標を達成できず、2回の早退と1回の欠席で終わってしまいました。

成松幹事の話をしていただきますが、私が副会長の時に幹事をお願いしに会社へ伺ったとき、成松さんは第一声『私はロータリーに入って2年程ですので荷が重すぎます』との返事でした。そこで『実際に幹事になるのは2年程先の事であり、私がフォローするので大丈夫です。私は成松さんしか考えていません』と申し上げますと、『承知いたしました、よりしくお願いします』と気持ちよく引き受けていただきました。その後、成松さんは、仕事柄ほとんどの仕事を成松さん自身がこなしておられ、大変お忙しい人だと知り、幹事役が仕事に影響するのではと心配しておりました。しかし、成松さんはお忙しい中、精力的に頑張ってください、私の達成できなかったホームクラブ100%の出席で幹事役を完璧にこなしていただきました。本当に有難うございました。

事務局の濱谷さん、幹事の成松さん、理事・役員の方々はじめ多くの会員の方々のお蔭で無事会長職を終えることが出来ました。本当に、有難うございました。

成松会員の卓話と委員会報告は紙面の都合により、次回に掲載いたします。